



ゆうメール

【返還先】

(有) 渕野陶磁器原料
〒849-1426 嬉野市塩田町
五町田乙 287-1

巻頭のあいさつ

磁器 シキよまんば!

[早くよなきや!]

2024.9
39

緑ヶ丘美術館に行ってきました♪

8月24日、奈良県生駒市の緑ヶ丘美術館で開催されていた、神谷紀雄さま、安田直子さまそれぞれの展覧会に伺いました。当社の磁器土は、白化粧の原料の一つとしてお使いいただいています。

「壺中 在宙」と題された神谷さまの陶展では、初期から現在までの作品がずらりと紹介されていました。どの作品も柔らかく親しみやすく、ずっと見続けられます。鉄絵銅彩の技法が確立されて以降の作品は一段と温かみが増し、作品をお持ちの方にとっては、空間と一体化し、そこにあるのが当たり前になっているのではないかと想像しました。

安田さまの作陶展は「静けさのなか」というタイトルそのままに、どの作品の中でも静かに、しかしのびのびと金魚が泳いでいる様子が印象的でした。お二人は師弟だけに、こちらの作品も決して見飽きることがなく、場



神谷さまと

神谷さまの作品で
出されたお茶とお菓子!

所に溶け込む控えめな存在感が感じられます。作品そのものも、金魚がのびのびと泳げる余白も、とても美しいと感じました。

本館・別館ともに、入館すると最初に動画映像を視聴するのですが、この紹介映像も非常に素晴らしい出来栄えです。それぞれ手間と時間をかけて丁寧に作られており、お二人の魅力が存分に表現されています。映像作品のクオリティの高さに驚かされました。

美術館にお邪魔した際、翌日に神谷さまが来館されると伺い、その日にお会いして、興味深いお話をたくさんお聞きすることができました。ありがとうございました。

たくさんの方のさまざまな表現に当社の粘土を使っていただき嬉しいかぎりです。みなさま、引き続き個展のご案内など是非ともお知らせください。

渕野直幸



手前の2つが安田さま、奥が神谷さまの作品です

神谷紀雄さまの作品



安田直子さまの作品





デザイナー友永が行く！

激ウマ☆伊万里なし

読者の皆さんには、“伊万里”と聞くと、“伊万里焼”を思い浮かべる方が多いかもしれません。ですが、実は伊万里は梨も有名なんです（☆☆）佐賀県は西日本有数の梨の産地でもあり、なかでも伊万里市で多く栽培されています。そのおいしさたるや、結構な衝撃で美味しいです（笑）。

渕野社長にいたいただいたことをきっかけに、私はすっかり伊万里なしのファンです☆ちょうど今号のニュースレターの打ち合わせの翌日、娘のお友だちの家でプールに誘っていたので、そのお土産に、そして果物好きな両親にも送ろうと思って、梨を買って帰りました（義母のほうは山口県に住んでいるので、秋芳梨好きというのは内緒です（笑））。

家から一番近いという理由で渕野家御用達の「しまだ農園」さんの直売所へ行ってみました♪ 店頭には形が悪かったり、少し傷がついたりし

ている梨が並んでいました。味には全く問題がないので、お友だちへのお土産に購入。8月31日に伺ったのですが、台風10号の影響もあり、残念なことに、贈答用の豊水（梨の品種）は、今年分がすでに完売してしまったこと（TT）

そこで、道の駅「伊万里ふるさと村」へ行ってみることに。こちらでは無事に立派な梨を贈ることができました。「しまだ農園」から「伊万里ふるさと村」へ向かう途中に見かけた梨の直売所も、どこも大賑わいでした。機会があれば、ぜひ伊万里の梨を手に取ってみてください♪

友永 真麗



スタッフ紹介



入社してまもなく丸3年になります。妻と子ども3人で暮らしており、自宅も家の実家も会社のすぐ近くです。趣味は競艇や競馬、たまにゴルフの打ちっぱなしにも行きます。少しずつ仕事にも慣れてきたので、これからも色々覚えて頑張っていきたいと思っています。

有限会社 渕野陶磁器原料

〒849-1426

佐賀県嬉野市塩田町大字五町田乙 287-1

TEL 0954-66-4207 / FAX 0954-66-3747 / E-mail info@fromform.jp

このニュースレターは、これまでご注文いただいた方、サンプルをお送りしました方、名刺交換をさせていただいた方など、ご縁がありましたみなさまにお送りしております。必要なない方は、たいへんお手数ですがその旨を上記までご連絡ください。

工場見学にお越しいただきました！

8月6日、佐賀県窯業技術センターで学ばれている研修生の方、先生方、職員の方あわせて14名が渕野陶磁器原料へ工場見学にお見えになりました。



研修生の皆さんには毎年お越しいただいております。今年はその日が最高気温35°Cを超える猛暑日でした。非常に暑い中でしたが興味を持って見ていただき、ありがとうございました。



あまりに暑かったので、狭いですが空調のある部屋に入つてもらい、アイスを食べながら質疑応答を行いました（笑）



9月5日、クリエイティブ・レジデンシー有田と幸楽窯アーティスト・レジデンス、2つのグループ合同で海外のアーティスト、焼き物を学ぶ方、通訳の方などあわせて9名が、こちらは有田町の田島商店の方へ工場見学にお越しいただきました。



クリエイティブ・レジデンシー有田は、佐賀県と有田町とオランダの財団が連携して運営している事業で、毎年夏・秋・冬にそれぞれ2名ずつのアーティストが、有田町に3か月間滞在して活動されます。毎回、来日の際には、有田町内の陶磁器産業紹介の一環としてお越しいただいています。

幸楽窯さんでは単独でアーティストを受け入れており、こちらは期間を柔軟に対応されています。幸楽窯さんも都度来日にあわせて見学に来ていただいている。

研修生方やアーティストの方、どなたにとっても、何かしらお役に立てればありがたいです。

工場見学は大歓迎です。ご希望の方は遠慮なくご連絡ください。



ニュースレターの送付停止はホームページから簡単にできますのでご利用ください。▶▶▶

渕野 陶磁器



<https://www.fromform.jp/>